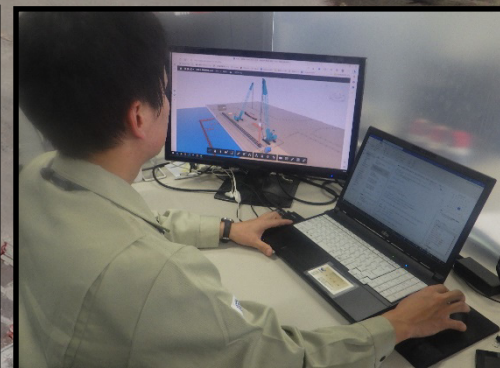


みなとの匠

10年後を見据えて

■私の港湾魂

私が現場に携わるうえで、大事にしている事は、先を見据えて管理していくことです。この工事はなんのためにしているのか、将来的にどのような運用をされていくかなどを考慮しながら、日々目の前の課題に取り組んでいます。また建設業が直面する人手不足・担い手不足の問題に対して、私のような30代の技術者がこれからの10年を引っ張っていけるようにならないといけないと感じています。



若築建設(株)の若手技術者が現場の声をお伝えしています！

<https://www.wakachiku.co.jp/recruit/fresh/interview/>

鹿島港湾・空港整備事務所と鹿島港外港地区の整備に取り組んでいます

若築建設株式会社

現場代理人

宮本 雄地

R4鹿島港外港地区岸壁(-12m)築造工事